

内航海運における輸送動向調査結果について[2024.3]

内航海運の貨物船・油送船の主要元請オペレータ 58 社における輸送量（内航輸送量全体の 80%以上を占める）について、毎月末に調査を行っている。

2024 年 4 月末の調査結果は以下の通りとなった。

◆ 貨物船と油送船を合計した輸送量は前年同月比 93%となった。

前年同月よりも低気圧の発生が多く見られて避難等の輸送障害の頻度が増した。従って、今月も次月に繰り越す貨物が見られた。

貨物船は鉄鋼、燃料（石炭、コークス）、紙・パルプが増加となった一方で、原料、雑貨、自動車、セメントは減少となった。油送船は全ての品目において前年同月の輸送水準を割り込んだ結果となった。

貨物船の概要

2024 年 3 月（実績値）における貨物船の輸送量は、17,174 千トンで前年同月比 94%（前々年同月比 93%）、前月比で 110% となっている。

輸送主要品目別に前年同月比（前々年同月比）を見ると、鉄鋼は 103%（前々年同月比 88%）であり低気圧通過の多さから輸送障害の影響が顕著に表れた。翌月に繰り越す貨物が今月も発生している。但し、前月同様に前年同月の鉄鋼の輸送量が低水準であったため反動増となっている。

原料は 93%（前々年同月比 87%）。引き続き、スラグについては今月も反動増が見られている一方で、石灰石、非金属鉱、金属鉱等の減少が原料全体を押し下げる結果となった。

燃料は 123%（前々年同月比 118%）。今月も石炭需要の高まりから燃料全体で大きく増加した一方、コークスは減少している。

紙・パルプは 104%（前々年同月比 105%）。紙製品は前年同月並みの水準となったが、木材はバイオ燃料向け需要の旺盛な輸送が見られた結果、紙・パルプ全体として増加となった。

雑貨は 95%（前々年同月比 94%）。年度末となったが消費の鈍さが継続しており荷動きは低い水準で推移している。コン

テナについては、円安が進んでいるものの前月と比べて一部では輸出品の減少が目立った結果、減少している。一部船社では船舶の故障が続いており、今月から1隻復帰したが、別に故障の長引いている船舶があり前年同月の輸送量を割り込んだ。

自動車は84%（前々年同月比97%）。一部メーカーの不正問題に伴う工場稼働停止も工場稼働の再開から、2月下旬より輸送面においても徐々に回復しつつある。

セメントは86%（前々年同月比86%）。セメントの販売量は全国的に低調となり輸送も減少傾向で推移している。

油送船の概要

2024年3月（実績値）における油送船の輸送量は、8,435千kl・千トンで前年同月比92%（前々年同月比85%）、前月比で100%となっている。

黒油は90%（前々年同月比77%）。暖冬による気温の上昇により石油火力向けのC重油輸送は低い水準となっている一方、一部で製油所の装置不具合等による転送需要が発生した。

白油（ガソリン・灯油・軽油）は92%（前々年同月比89%）であり、引き続き、黒油同様に一部で製油所の装置不具合等による転送需要が見られた。一方で好調が継続していたジェット燃料油は販売数量の減少から輸送は落ち着きを見せている。今月も気温が高温で推移したため灯油の需要は低く推移した。

ケミカルは89%（前々年同月比83%）であり、販売数量の伸び悩みのほか、一部で陸上施設のトラブルによる荷役の中止も見られたため、輸送は低調に推移している。

高圧液化は94%（前々年同月比98%）であり、LPGをはじめエチレン、塩ビモノマー、液体アンモニア、アセトアルデヒドと高圧液化を構成するほぼ全ての品目において減少が見られている。LPGについてはブタンは減少した一方で、プロパンの需要においては増加した。

高温液体は97%（前々年同月比69%）であり、アスファルトは前年同月並みの水準で推移したが硫黄に減少が見られた結果、全体としては前年同月水準を割り込んだ。

耐腐食は91%（前々年同月比84%）であり、硫酸は増加が見られた一方で、今月も苛性ソーダやその他の腐食性液体の減少が全体を押し下げる結果となった。

◆2023年度の主要オペ58社輸送実績について

貨物船は前年対比で上半期は100%、下半期は97%となった。年間を通して見ると燃料と自動車の2つが前年の輸送量を上回ったのに対し、鉄鋼、原料、紙・パルプ、雑貨、セメントが前年度水準下回った結果、貨物船合計で前年対比99%となった。

鉄鋼は鉄鋼製品の需要が低調であり在庫高が解消されず、上半期は低い水準で推移していたが、下半期はやや持ち直しが見られたものの、低気圧の影響から次月に繰り越す貨物も見られ天候の影響による船舶の逼迫感が見られた。

原料（石灰石等）は鉄鋼、セメントの需要低迷に伴う減少が継続している。下半期はスラッグの輸送が増加に転じた。

燃料（石炭・コークス）は石炭並びにコークスは需要の回復から年間を通じて安定的な輸送が見られた。

紙・パルプは紙自体の需要は低調で前年同月比減少が継続する状況となっている。一方で、バイオ燃料向けの木材の輸送が旺盛となっているため、紙・パルプ全体が増加に転じる月も見られた。

雑貨は一般雑貨においては度重なる消費財の値上げが消費者の消費行動に影を落とし、年間を通じて盛り上がり欠ける結果となった。下半期には船舶の事故や故障等から運航が計画通りにならない船社も一部あり減少が続いている。コンテナについては前年が円安を背景とした自動車部品のCKD輸出の横持ち輸送が顕著となっていたがそれも落ち着いて来ている。

自動車は供給制約も解消され需要回復から輸送は増加傾向にあったが、年末以降一部メーカーの不正問題の影響から工場稼働停止の煽りを受けた結果、輸送も低調に推移した。

セメントは依然として工事案件はあるものの人手不足や資材・部材の価格の上昇による入札不調の影響が継続しており、引き続き、前年水準を下回る輸送量で推移した。

油送船においては、上半期・下半期別で見ると白油の上半期のみ前年対比増加となった以外は、全ての品目・期別において前年水準並みまたは前年水準を下回り、油送船合計では前年対比97%となった。

黒油は燃料転換や近年の暖冬もあり漸減傾向で推移している。

白油（ガソリン・灯油・軽油）はジェット燃料需要の順調な輸送が見られている一方で、ガソリンや灯油は需要の鈍化が継続している。製油所の装置不具合により転送需要が見られた。

ケミカル、高圧液化、高温液体、耐腐食については化学製品の中国経済の落ち込みによる市況の悪化もあり低水準に推移した。

【貨物船】内航輸送主要元請オベ(2024年3月分)輸送実績推移表

単位:千トン

分類	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~3月累計
	回答社数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
鉄鋼	当年	2,628	2,821	2,904	2,981	2,530	3,121	3,157	2,930	3,087	2,866	3,009	3,200	35,236
	前年	3,188	3,151	2,996	3,111	3,152	2,935	3,575	3,119	3,145	2,875	2,776	3,120	37,143
	前々年	3,457	3,503	3,562	3,557	3,344	3,505	3,821	3,434	3,553	3,449	3,212	3,621	42,018
	前年対比	0.82	0.90	0.97	0.96	0.80	1.06	0.88	0.94	0.98	1.00	1.08	1.03	0.95
	前々年対比	0.76	0.81	0.82	0.84	0.76	0.89	0.83	0.85	0.87	0.83	0.94	0.88	0.84
16社	(前月比)	—	(1.07)	(1.03)	(1.03)	(0.85)	(1.23)	(1.01)	(0.93)	(1.05)	(0.93)	(1.05)	(1.06)	—
原料 (石灰石、スラグ等)	当年	3,378	3,568	3,725	3,846	3,400	3,946	3,877	3,715	3,875	3,466	3,550	3,651	43,995
	前年	3,818	3,991	3,833	3,999	4,141	3,594	3,984	3,840	3,883	3,650	3,581	3,922	46,235
	前々年	3,945	4,171	4,031	4,371	4,130	4,083	4,269	3,990	4,108	4,081	3,731	4,176	49,086
	前年対比	0.88	0.89	0.97	0.96	0.82	1.10	0.97	0.97	1.00	0.95	0.99	0.93	0.95
	前々年対比	0.86	0.86	0.92	0.88	0.82	0.97	0.91	0.93	0.94	0.85	0.95	0.87	0.90
22社	(前月比)	—	(1.06)	(1.04)	(1.03)	(0.88)	(1.16)	(0.98)	(0.96)	(1.04)	(0.89)	(1.02)	(1.03)	—
燃料 (石炭、コークス)	当年	1,171	1,169	1,093	1,570	1,361	1,522	1,363	1,608	1,916	1,556	1,636	1,559	17,523
	前年	1,008	904	1,080	1,400	1,380	1,207	1,424	1,462	1,470	1,420	1,314	1,270	15,339
	前々年	1,242	1,454	1,502	1,550	1,581	1,430	1,310	1,407	1,601	1,366	1,281	1,322	17,045
	前年対比	1.16	1.29	1.01	1.12	0.99	1.26	0.96	1.10	1.30	1.10	1.25	1.23	1.14
	前々年対比	0.94	0.80	0.73	1.01	0.86	1.06	1.04	1.14	1.20	1.14	1.28	1.18	1.03
15社	(前月比)	—	(1.00)	(0.93)	(1.44)	(0.87)	(1.12)	(0.90)	(1.18)	(1.19)	(0.81)	(1.05)	(0.95)	—
紙・パルプ	当年	118	112	134	120	138	143	140	137	154	138	128	150	1,610
	前年	144	140	133	130	131	123	154	163	139	129	137	144	1,666
	前々年	158	165	155	159	145	133	138	133	138	131	136	142	1,734
	前年対比	0.82	0.80	1.01	0.92	1.05	1.16	0.91	0.84	1.11	1.06	0.93	1.04	0.97
	前々年対比	0.75	0.68	0.86	0.75	0.95	1.07	1.01	1.03	1.11	1.05	0.94	1.05	0.93
11社	(前月比)	—	(0.95)	(1.19)	(0.89)	(1.15)	(1.03)	(0.98)	(0.98)	(1.12)	(0.90)	(0.93)	(1.17)	—
雑貨 (一般雑貨、コンテナ等)	当年	2,289	2,006	2,248	2,282	2,055	2,375	2,305	2,258	2,204	1,868	2,057	2,253	26,199
	前年	2,440	2,274	2,324	2,451	2,335	2,205	2,451	2,289	2,236	2,035	2,124	2,381	27,544
	前々年	2,393	2,030	2,353	2,332	2,182	2,270	2,334	2,242	2,278	2,097	2,085	2,397	26,994
	前年対比	0.94	0.88	0.97	0.93	0.88	1.08	0.94	0.99	0.99	0.92	0.97	0.95	0.95
	前々年対比	0.96	0.99	0.96	0.98	0.94	1.05	0.99	1.01	0.97	0.89	0.99	0.94	0.97
22社	(前月比)	—	(0.88)	(1.12)	(1.01)	(0.90)	(1.16)	(0.97)	(0.98)	(0.98)	(0.85)	(1.10)	(1.10)	—
自動車	当年	4,333	3,389	4,010	4,298	3,321	4,619	4,478	4,350	4,000	2,848	3,167	4,197	47,009
	前年	3,486	2,449	3,395	3,679	2,958	3,868	4,149	3,764	3,847	3,544	4,355	4,971	44,464
	前々年	3,885	2,943	3,710	3,930	2,739	2,714	2,985	3,523	3,584	2,873	3,552	4,327	40,764
	前年対比	1.24	1.38	1.18	1.17	1.12	1.19	1.08	1.16	1.04	0.80	0.73	0.84	1.06
	前々年対比	1.12	1.15	1.08	1.09	1.21	1.70	1.50	1.24	1.12	0.99	0.89	0.97	1.15
12社	(前月比)	—	(0.78)	(1.18)	(1.07)	(0.77)	(1.39)	(0.97)	(0.97)	(0.92)	(0.71)	(1.11)	(1.33)	—
セメント	当年	2,074	2,182	2,279	2,421	2,006	2,293	2,459	2,249	2,420	1,917	2,131	2,166	26,595
	前年	2,273	2,315	2,353	2,435	2,429	2,228	2,662	2,477	2,492	2,170	2,343	2,524	28,700
	前々年	2,350	2,367	2,450	2,429	2,292	2,393	2,685	2,534	2,574	2,268	2,392	2,513	29,245
	前年対比	0.91	0.94	0.97	0.99	0.83	1.03	0.92	0.91	0.97	0.88	0.91	0.86	0.93
	前々年対比	0.88	0.92	0.93	1.00	0.88	0.96	0.92	0.89	0.94	0.84	0.89	0.86	0.91
13社	(前月比)	—	(1.05)	(1.04)	(1.06)	(0.83)	(1.14)	(1.07)	(0.91)	(1.08)	(0.79)	(1.11)	(1.02)	—
貨物船 合計	当年	15,990	15,248	16,394	17,517	14,811	18,018	17,778	17,247	17,655	14,657	15,678	17,174	198,169
	前年	16,357	15,223	16,113	17,205	16,526	16,160	18,399	17,113	17,211	15,823	16,628	18,332	201,092
	前々年	17,430	16,632	17,762	18,327	16,413	16,530	17,542	17,262	17,837	16,266	16,389	18,497	206,887
	前年対比	0.98	1.00	1.02	1.02	0.90	1.11	0.97	1.01	1.03	0.93	0.94	0.94	0.99
	前々年対比	0.92	0.92	0.92	0.96	0.90	1.09	1.01	1.00	0.99	0.90	0.96	0.93	0.96
39社	(前月比)	—	(0.95)	(1.08)	(1.07)	(0.85)	(1.22)	(0.99)	(0.97)	(1.02)	(0.83)	(1.07)	(1.10)	—

※過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

【油送船】内航輸送主要元請オペ(2024年3月分)輸送実績推移表

単位:千KL・千トン

分類	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~3月累計
	回答社数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
黒油	当年	1,956	1,957	1,967	2,166	1,968	1,935	2,020	1,862	2,258	2,021	1,927	1,941	23,978
	前年	2,302	2,239	2,219	2,293	2,400	2,121	2,277	2,300	2,424	2,538	2,240	2,158	27,511
	前々年	2,280	2,042	2,211	2,300	2,252	2,038	2,328	2,329	2,494	2,546	2,373	2,524	27,718
	前年対比	0.85	0.87	0.89	0.94	0.82	0.91	0.89	0.81	0.93	0.80	0.86	0.90	0.87
	前々年対比	0.86	0.96	0.89	0.94	0.87	0.95	0.87	0.80	0.91	0.79	0.81	0.77	0.87
16社	(前月比)	—	(1.00)	(1.01)	(1.10)	(0.91)	(0.98)	(1.04)	(0.92)	(1.21)	(0.90)	(0.95)	(1.01)	—
白油	当年	4,815	4,836	4,819	4,999	4,872	4,932	5,090	4,775	5,344	5,087	4,882	4,881	59,332
	前年	4,592	4,693	4,588	4,915	4,940	4,276	4,880	4,899	4,946	5,247	4,835	5,290	58,100
	前々年	4,704	4,765	4,886	4,823	4,783	4,667	5,067	4,919	5,320	5,500	4,655	5,484	59,573
	前年対比	1.05	1.03	1.05	1.02	0.99	1.15	1.04	0.97	1.08	0.97	1.01	0.92	1.02
	前々年対比	1.02	1.01	0.99	1.04	1.02	1.06	1.00	0.97	1.00	0.92	1.05	0.89	1.00
12社	(前月比)	—	(1.00)	(1.00)	(1.04)	(0.97)	(1.01)	(1.03)	(0.94)	(1.12)	(0.95)	(0.96)	(1.00)	—
ケミカル	当年	689	674	628	692	623	648	652	643	624	644	593	598	7,708
	前年	677	660	714	761	752	660	731	706	703	739	628	670	8,401
	前々年	674	776	757	796	825	782	766	781	677	785	675	720	9,013
	前年対比	1.02	1.02	0.88	0.91	0.83	0.98	0.89	0.91	0.89	0.87	0.94	0.89	0.92
	前々年対比	1.02	0.87	0.83	0.87	0.76	0.83	0.85	0.82	0.92	0.82	0.88	0.83	0.86
14社	(前月比)	—	(0.98)	(0.93)	(1.10)	(0.90)	(1.04)	(1.01)	(0.98)	(0.97)	(1.03)	(0.92)	(1.01)	—
高压液化 (LPG、塩ビモノマー等)	当年	529	452	387	447	456	441	487	511	593	587	557	539	5,986
	前年	488	486	462	507	492	451	513	488	593	579	530	574	6,162
	前々年	626	533	498	533	566	561	589	577	625	628	576	551	6,864
	前年対比	1.08	0.93	0.84	0.88	0.93	0.98	0.95	1.05	1.00	1.01	1.05	0.94	0.97
	前々年対比	0.84	0.85	0.78	0.84	0.81	0.79	0.83	0.89	0.95	0.93	0.97	0.98	0.87
14社	(前月比)	—	(0.86)	(0.86)	(1.15)	(1.02)	(0.97)	(1.10)	(1.05)	(1.16)	(0.99)	(0.95)	(0.97)	—
高温液体 (アスファルト、硫黄等)	当年	81	60	78	101	74	86	82	74	71	70	84	84	943
	前年	103	80	91	85	98	83	95	93	87	82	75	87	1,058
	前々年	106	108	112	118	94	101	122	112	102	112	96	122	1,305
	前年対比	0.79	0.75	0.86	1.19	0.76	1.03	0.86	0.79	0.81	0.84	1.13	0.97	0.89
	前々年対比	0.76	0.55	0.70	0.85	0.79	0.85	0.67	0.66	0.69	0.62	0.87	0.69	0.72
7社	(前月比)	—	(0.74)	(1.30)	(1.29)	(0.74)	(1.15)	(0.95)	(0.90)	(0.96)	(0.99)	(1.21)	(1.00)	—
耐腐食 (硫酸、苛性ソーダ等)	当年	403	373	355	419	371	374	387	392	401	369	370	391	4,606
	前年	404	395	391	413	416	379	404	428	401	410	397	429	4,868
	前々年	426	376	396	496	454	436	469	441	447	474	414	465	5,294
	前年対比	1.00	0.95	0.91	1.01	0.89	0.99	0.96	0.92	1.00	0.90	0.93	0.91	0.95
	前々年対比	0.95	0.99	0.90	0.84	0.82	0.86	0.83	0.89	0.90	0.78	0.89	0.84	0.87
12社	(前月比)	—	(0.93)	(0.95)	(1.18)	(0.89)	(1.01)	(1.04)	(1.01)	(1.02)	(0.92)	(1.00)	(1.06)	—
油送船 合計	当年	8,473	8,352	8,234	8,822	8,364	8,416	8,719	8,257	9,290	8,778	8,415	8,435	102,554
	前年	8,565	8,553	8,464	8,974	9,097	7,970	8,901	8,915	9,152	9,595	8,704	9,209	106,099
	前々年	8,816	8,600	8,862	9,067	8,974	8,585	9,341	9,160	9,665	10,045	8,789	9,865	109,768
	前年対比	0.99	0.98	0.97	0.98	0.92	1.06	0.98	0.93	1.02	0.91	0.97	0.92	0.97
	前々年対比	0.96	0.97	0.93	0.97	0.93	0.98	0.93	0.90	0.96	0.87	0.96	0.85	0.93
28社	(前月比)	—	(0.99)	(0.99)	(1.07)	(0.95)	(1.01)	(1.04)	(0.95)	(1.13)	(0.94)	(0.96)	(1.00)	—

※過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

2023年度 内航輸送主要元請オペ 輸送実績推移表<前年同期対比>

単位:千トン

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	合計
鉄鋼	2023年度	16,986	18,250	35,236
	2022年度	18,534	18,610	37,143
	2021年度	20,929	21,090	42,018
	前年対比	0.92	0.98	0.95
	前々年対比	0.81	0.87	0.84
原料 (石灰石等)	2023年度	21,862	22,133	43,995
	2022年度	23,376	22,859	46,235
	2021年度	24,731	24,355	49,086
	前年対比	0.94	0.97	0.95
	前々年対比	0.88	0.91	0.90
燃料 (石炭 ・コークス)	2023年度	7,886	9,638	17,523
	2022年度	6,979	8,360	15,339
	2021年度	8,758	8,287	17,045
	前年対比	1.13	1.15	1.14
	前々年対比	0.90	1.16	1.03
紙・パルプ	2023年度	765	846	1,610
	2022年度	801	866	1,666
	2021年度	916	818	1,734
	前年対比	0.96	0.98	0.97
	前々年対比	0.83	1.03	0.93
雑貨	2023年度	13,255	12,944	26,199
	2022年度	14,029	13,516	27,544
	2021年度	13,560	13,434	26,994
	前年対比	0.94	0.96	0.95
	前々年対比	0.98	0.96	0.97
自動車	2023年度	23,969	23,040	47,009
	2022年度	19,835	24,629	44,464
	2021年度	19,921	20,843	40,764
	前年対比	1.21	0.94	1.06
	前々年対比	1.20	1.11	1.15
セメント	2023年度	13,255	13,340	26,595
	2022年度	14,033	14,668	28,700
	2021年度	14,280	14,965	29,245
	前年対比	0.94	0.91	0.93
	前々年対比	0.93	0.89	0.91
貨物船計	2023年度	97,978	100,191	198,169
	2022年度	97,586	103,506	201,092
	2021年度	103,095	103,792	206,887
	前年対比	1.00	0.97	0.99
	前々年対比	0.95	0.97	0.96

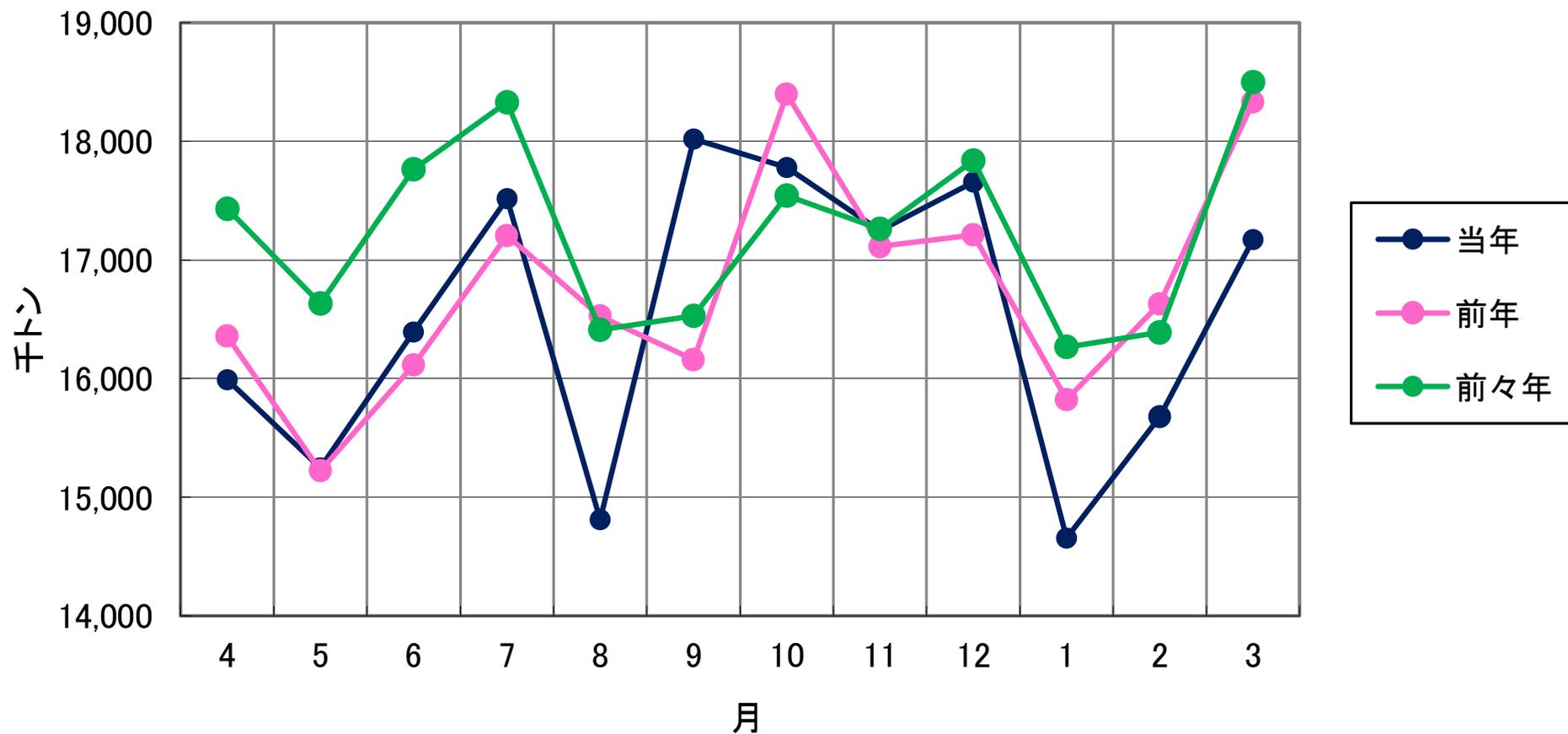
単位:千KL・千トン

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	合計
黒油	2023年度	11,948	12,030	23,978
	2022年度	13,574	13,937	27,511
	2021年度	13,124	14,594	27,718
	前年対比	0.88	0.86	0.87
	前々年対比	0.91	0.82	0.87
白油	2023年度	29,272	30,059	59,332
	2022年度	28,004	30,096	58,100
	2021年度	28,629	30,945	59,573
	前年対比	1.05	1.00	1.02
	前々年対比	1.02	0.97	1.00
ケミカル	2023年度	3,953	3,755	7,708
	2022年度	4,224	4,177	8,401
	2021年度	4,610	4,403	9,013
	前年対比	0.94	0.90	0.92
	前々年対比	0.86	0.85	0.86
高圧液化	2023年度	2,712	3,274	5,986
	2022年度	2,886	3,276	6,162
	2021年度	3,318	3,546	6,864
	前年対比	0.94	1.00	0.97
	前々年対比	0.82	0.92	0.87
高温液体	2023年度	479	464	943
	2022年度	539	519	1,058
	2021年度	639	666	1,305
	前年対比	0.89	0.89	0.89
	前々年対比	0.75	0.70	0.72
耐腐食	2023年度	2,295	2,311	4,606
	2022年度	2,398	2,470	4,868
	2021年度	2,584	2,710	5,294
	前年対比	0.96	0.94	0.95
	前々年対比	0.89	0.85	0.87
油送船計	2023年度	50,661	51,893	102,554
	2022年度	51,624	54,475	106,099
	2021年度	52,904	56,864	109,768
	前年対比	0.98	0.95	0.97
	前々年対比	0.96	0.91	0.93

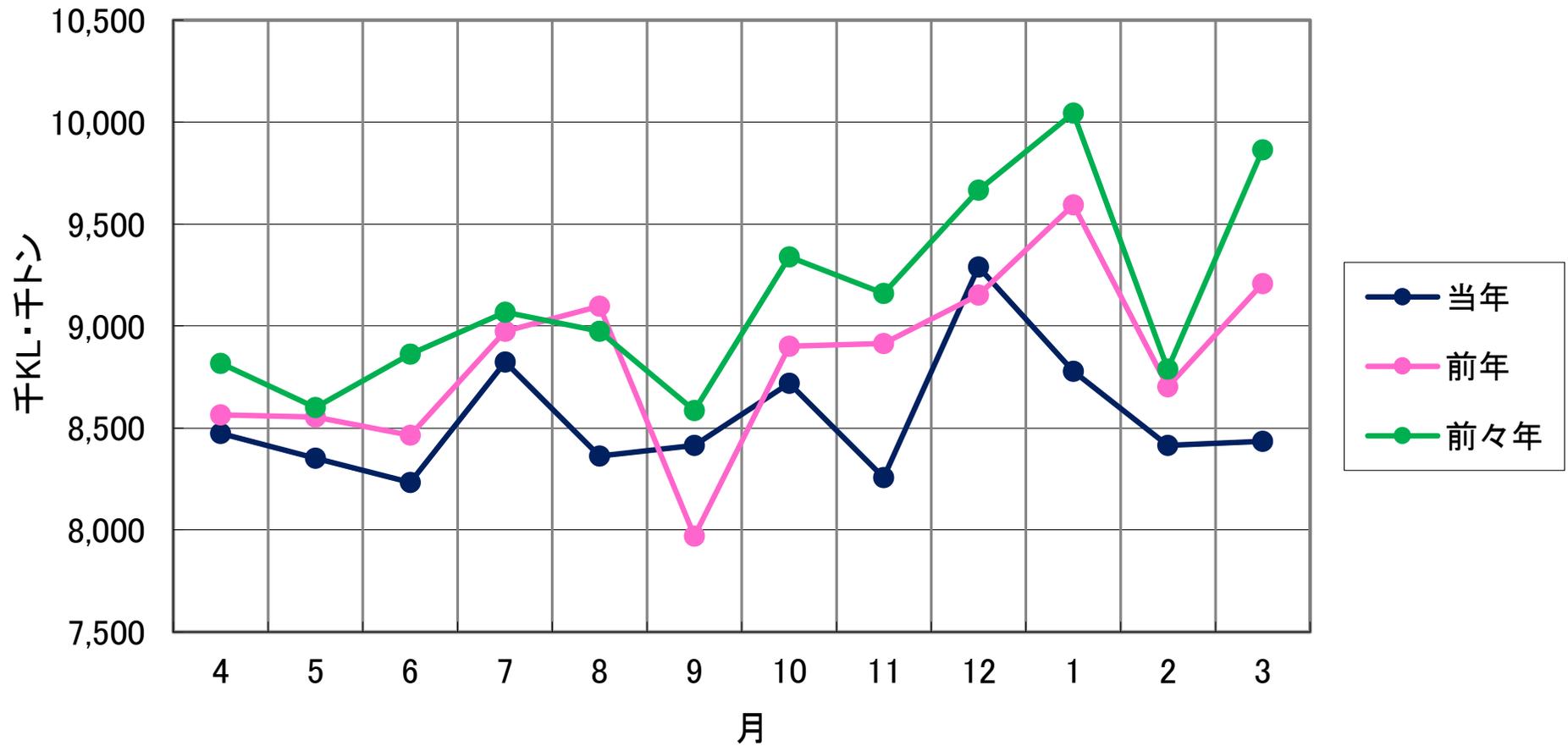
※過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

※四捨五入処理の関係で合計の数字が合わない場合がある。

内航輸送主要元請オペ【貨物船】 輸送実績の推移



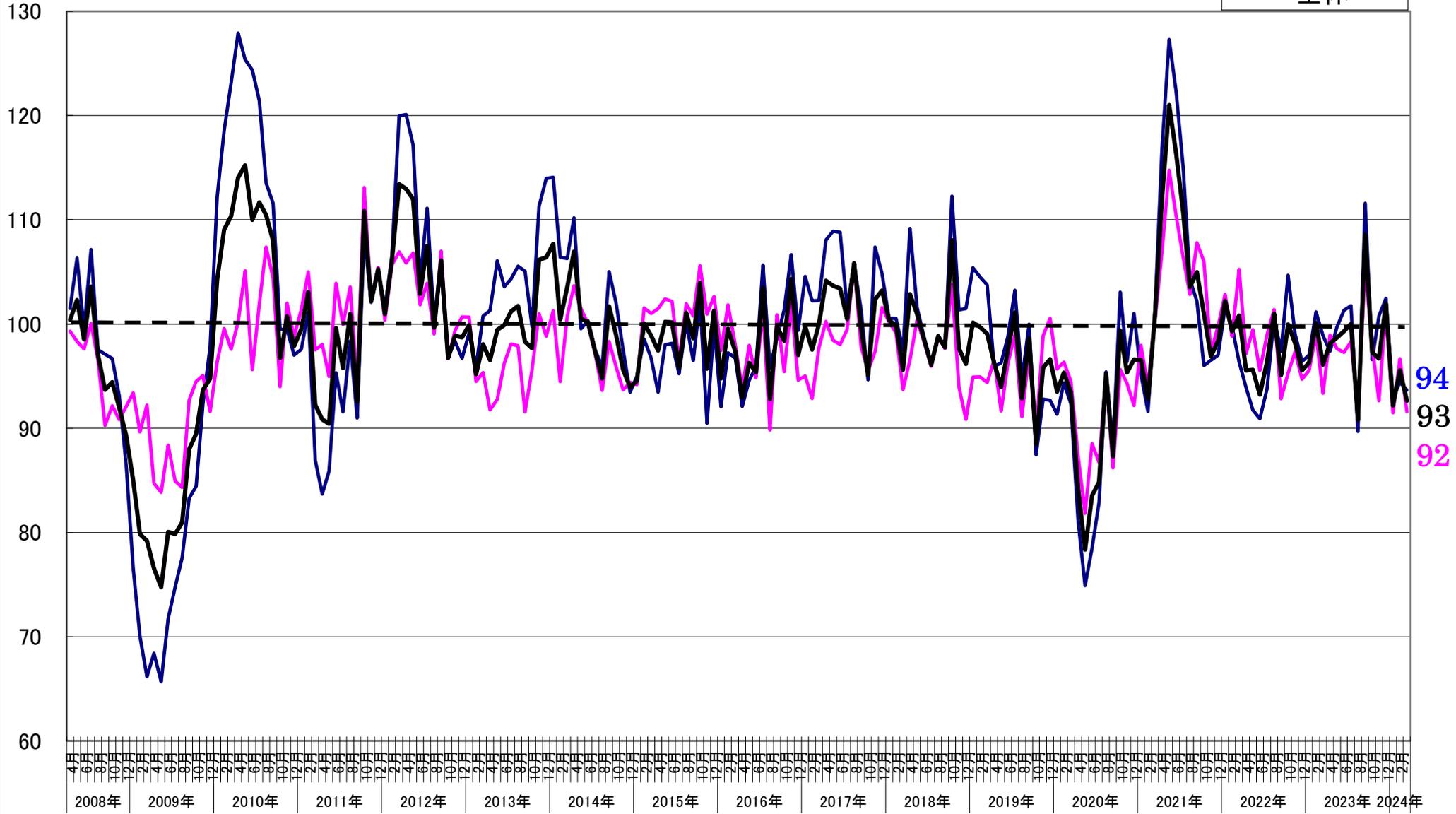
内航輸送主要元請オペ【油送船】 輸送実績の推移



比率(%)

輸送実績の推移<前年同月対比>

- 貨物船
- 油送船
- 全体

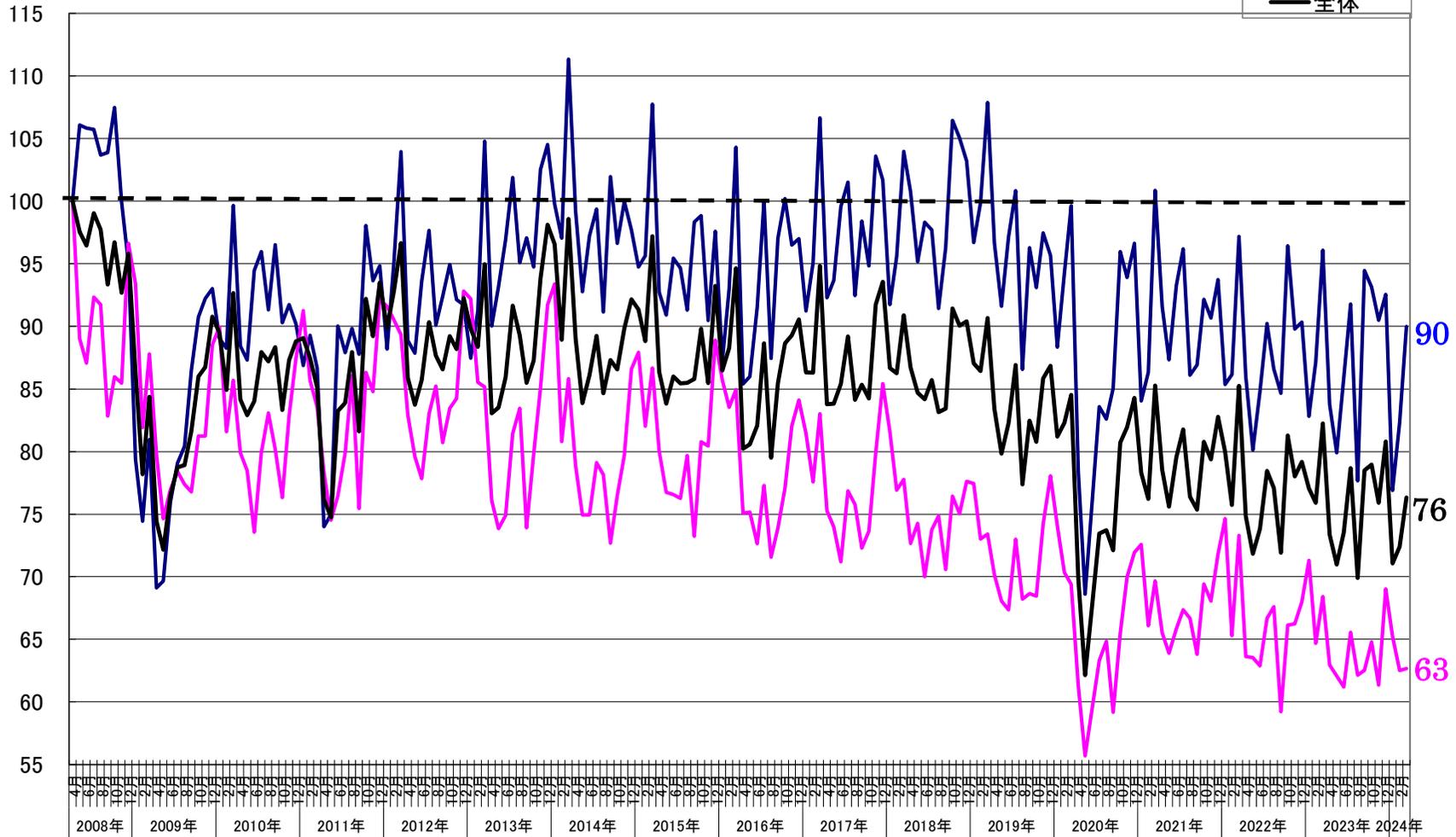


94
93
92

指数
2008年4月=100

輸送実績の推移<輸送量>(指数表示)

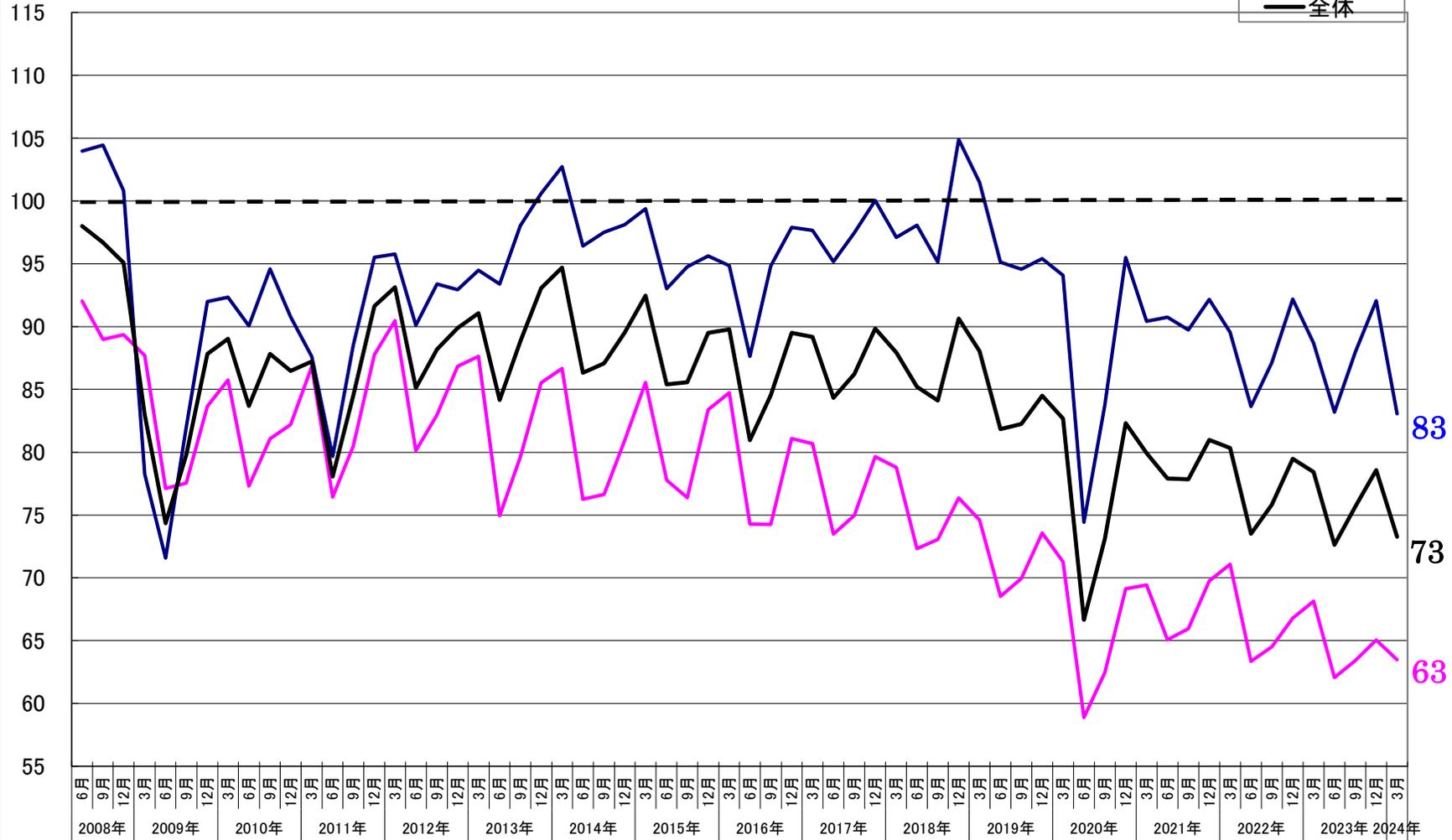
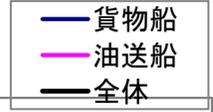
- 貨物船
- 油送船
- 全体



指数

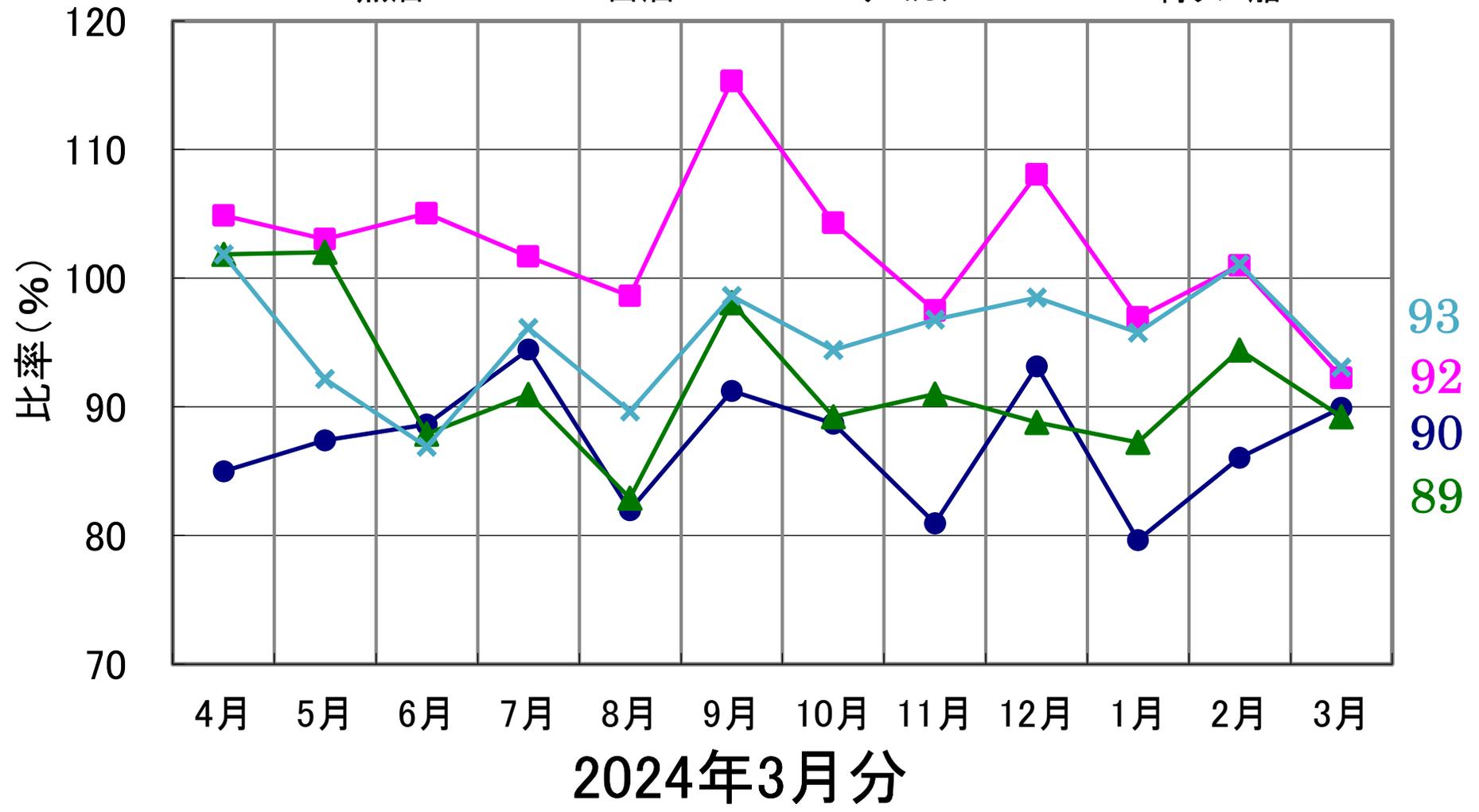
2008年4月=100

輸送実績の推移<輸送量>(指数表示)四半期



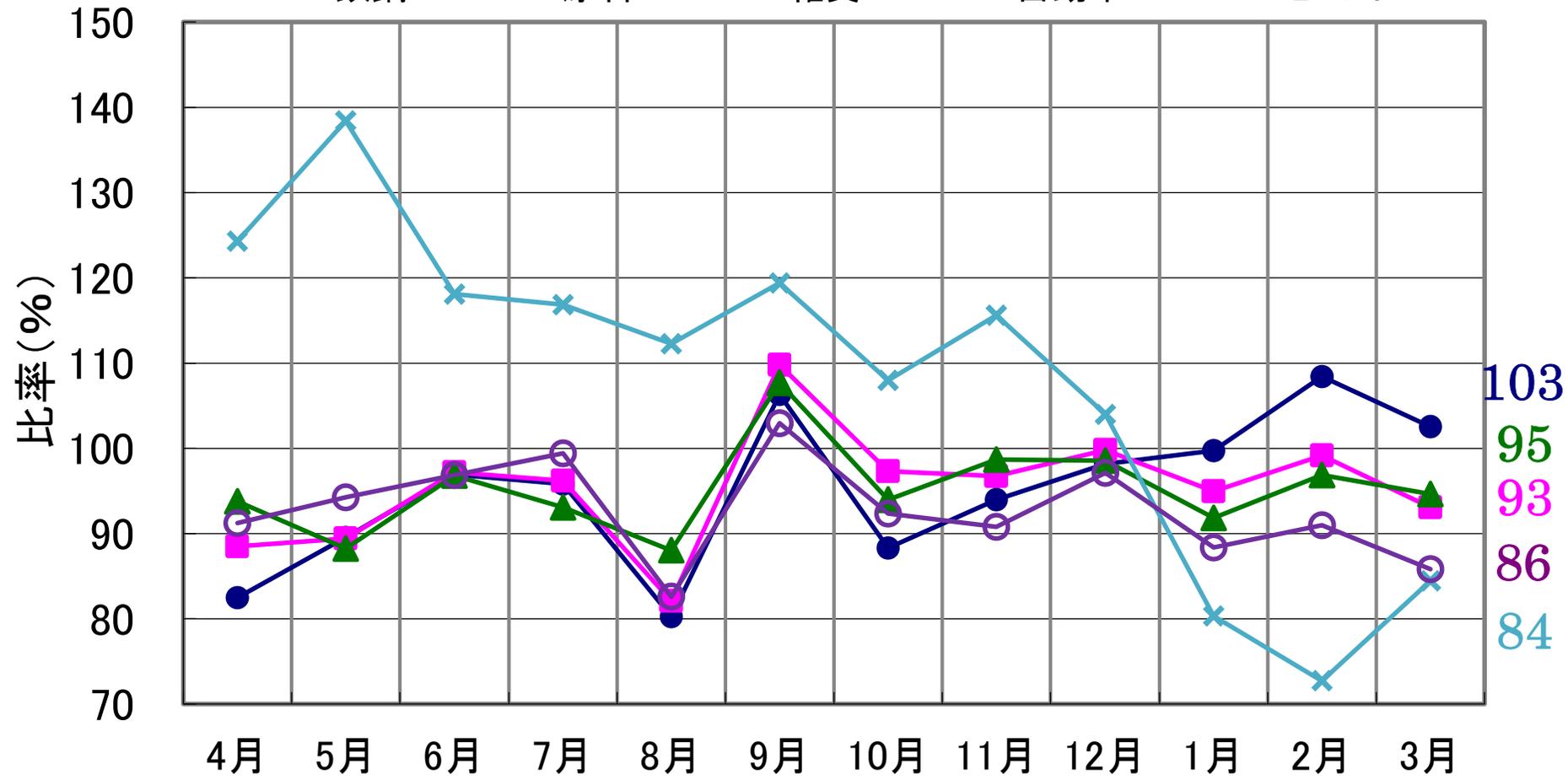
【油送船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

● 黒油 ■ 白油 ▲ ケミカル × 特タン船



【貨物船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

● 鉄鋼 ■ 原料 ▲ 雑貨 × 自動車 ○ セメント



2024年3月分